

広報

いかた

2014

11

No.116

伊方

みんなでおめでとーございます

祝

ノーベル
物理学賞

受賞

中村修二

主な内容

- 中村修二教授ノーベル賞受賞 P2・3
- 保育所入所募集 P7
- 町内各地で秋祭り P8・9

大久小学校で伊方町出身の中村修二教授のノーベル物理学賞受賞を祝福しました。

祝 ノーベル物理学賞受賞 伊方町出身 中村修二教授

省エネで環境に優しい青色発光ダイオードを
発明した。

この発明は革命的で二十一世紀はLEDに
よって照らされる時代になるだろう。

※ノーベル賞受賞理由から抜粋



なかむら しゅうじ
中村 修二 教授

1954年5月22日、伊方町大久に生まれ、小学校1年生
まで大久で過ごす。徳島県日亜化学工業で1993年に青
色発光ダイオードの製品化に成功した。2000年からア
メリカカリフォルニア大サンタバーバラ校教授に就任。

10月7日、スウェーデン王立科
学アカデミーは2014年のノー
ベル物理学賞を伊方町出身で米カ
リフォルニア大学サンタバーバラ
校の中村修二教授、赤崎勇名城大
学終身教授、天野浩名古屋大学教
授に授与すると発表しました。

中村教授は徳島県の日亜化学工
業で研究員として在籍していたと
きに青色発光ダイオード(LED)
の製造装置に関する技術開発に成
功しました。

それまで、LEDは赤や緑が開
発されていましたが、光の三原色
のうち青の開発が難航し、「20世紀
中の開発は無理」と言われてい
ましたが、中村教授たちにより、
青色LEDの実用化が成功。これ
により、様々な色を表現すること
が可能となり、大型ディスプレイ
や省電力照明の実用化など、まさ
に「世界を変える」発明となっ
たのです。

アメリカでノーベル賞の知らせ
を電話で聞いた中村教授は「アン
ビリバブル(信じられない)！」
と答えられたそうです。

一緒に受賞された他の2名の方
はともに大学教授として研究を続
けてこられた方ですが、中村教授
が青色LEDを開発した当時は会
社に在籍する研究員であり、異色
の経歴と言えるのではないでしょ
うか。

そんな中村教授は1954年に
伊方町(旧瀬戸町)大久に生まれ、
幼少期を大自然と触れ合いなが
ら過ごしました。

中村教授の自身の著書「日本の
子どもを幸福にする23の提言」の
中で「生まれたのが大久というこ
とは私にとって非常に大きかった
ただ単に、自然が身近にあればい
いというわけではないのかもしれ
ません。豊かで美しい自然がある
という点が大事なのです。」と故
郷への思いを綴っています。

この後、中村教授は小学校2年
になるとき、大洲市へ転校しまし
たが、著書に記されているとおり、
故郷への思いを大切にされていま
す。

今回、中村教授にお写真の提供
をお願いしたところ、快く引き受
けていただきました。

また、故郷に対するメッセージ
もいただきましたので、ご紹介し
ます。

中村教授メッセージ

今でも故郷、伊方町大久は、海、
山で、思い切り遊んだ楽しい思い
出しかなく、一番好きな場所です。
ぜひ、また訪問致しますのでよ
ろしくお願い致します。

中村修二



大久の自然を
 ボンヤリ
 眺めているのが
 大好きな少年は、
 やがて世界を変える
 発明を成し遂げました
 発明した
 青色発光ダイオードは
 故郷の空や海のように
 青く輝き、
 明るく未来を
 照らしています



町出身者がノーベル賞を受賞する
 という快挙はとても誇らしい出来事
 で、特に子どもたちは、「頑張れば、
 すごい人になれる」と思いを強くした
 ことであろう。
 中村教授が通っていた大久小学校
 や地元の方々の喜びの声を掲載します。
大久小学校
 ◇6年生 久世健太君
 ノーベル賞をとった人が地元出身と
 聞いて、とてもうれしい。将来、ノー
 ベル賞をとれるようになりたい。
 ◇6年生 阿部利子さん
 田舎なのにノーベル賞をとれてす
 ごい、励みになる。何か得意なこ
 事を見つけてがんばりたい。



小学校入学当時の中村教授



役場に懸垂幕を掲げて祝福。大久小や瀬戸総合支所にも懸垂幕を掲げました。

◇6年生 島本大典君
 ノーベル賞をとるなんて、すごく
 頭が良いと思う。中村先生のよう
 になりたい。
 ◇宇都宮清三校長
 大変すばらしい中村先生の業績
 を生徒たちに伝えた。生徒たちには
 中村先生のように粘り強く取り組
 んでほしい。
地元の方々
 ◇佐々木和夫さん(幼馴染)
 山や川で一緒によく遊んだ。こ
 んな田舎で育った人が名誉ある賞
 を取り、嬉しい。
 ◇成本利久さん(大久小同級生)
 豊かな自然体験が今の彼を作っ
 たのではないか。青色のイルミ
 ネーションでお祝いしたい。

図書館でミニ展示実施

図書館では、中村教授のミニ展示を行っています。ぜひ、お立ち寄りください。

ノーベル賞の授賞式は12月10日にスウェーデンのストックホルムで開催されますので、中村教授はしばらくは多忙な日々を過ごされると思われませんが、メッセージにもありましたように今後、伊方町に訪問されるということと、元氣な姿で来町されることを期待しましょう。

山下町長お祝いの言葉

ノーベル物理学賞の受賞おめでとうございます。

今回の受賞は、教授の高輝度青色発光ダイオードの発明が、世紀の偉業として認められたもので、ご本人がお生まれになり幼少期を過ごされた「伊方町」では、待ちに待った吉報に歓喜しております。世界一の栄誉に、すべての伊方町民と共に心からお慶びを申し上げます。

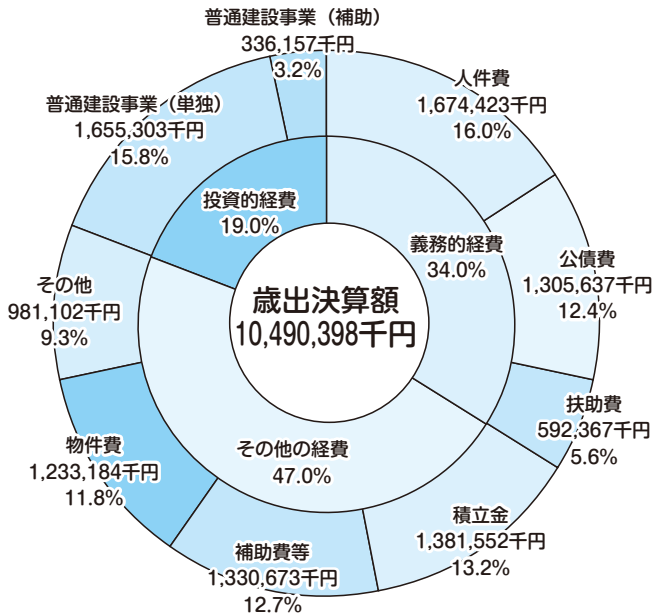
平成25年度 まちの決算報告

平成25年度決算は、町議会9月定例会で承認されました。

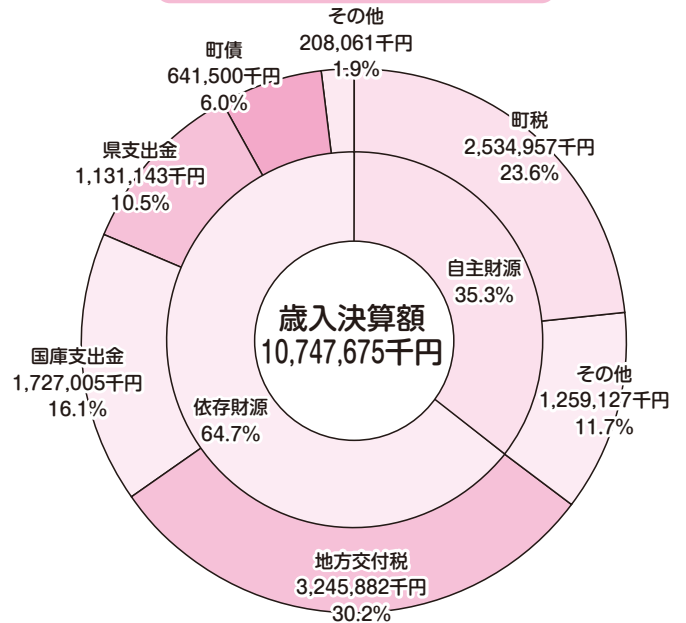
町の財政がどのような状況にあり、皆さんから納めていただいた税金や国・県からの補助金などがどのように使われたかをお知らせします。

一般会計の決算額は、歳入総額107億4,767万5千円、歳出総額104億9,039万8千円で差引2億5,727万7千円となっていますが、このうち翌年度に繰り越すべき財源1億831万8千円が含まれているため、実質収支は1億4,895万9千円の黒字決算となっています。

一般会計歳出(性質別)



一般会計歳入



特別会計の決算状況

(単位:千円)

会計別	歳入	歳出	差引
国保(事業)会計	1,867,522	1,837,912	29,610
国保(直診)会計	635,481	629,513	5,968
学校給食会計	35,228	35,107	121
港湾整備会計	29,759	2,904	26,855
後期高齢者医療保険会計	161,039	160,427	612
介護保険会計	1,179,225	1,176,546	2,679
介護サービス会計	10,358	10,358	0
公共下水道会計	406,246	406,210	36
小規模下水道会計	47,731	47,730	1
特定地域生活排水処理会計	33,430	33,430	0
風力発電会計	69,411	49,316	20,095
住宅新築資金等貸付会計	2,037	2,037	0
計	4,477,467	4,391,490	85,977
	総収益	総費用	純利益
水道事業会計	275,743	259,265	16,478

町に納めたお金 (1世帯あたり)

1世帯あたりの町税負担額179,183円
(平成26年3月31日の住民基本台帳4,911世帯で割った額)

町民税	固定資産税	軽自動車税	たばこ税
79,196円	84,214円 (電力分除く)	5,117円	10,656円

町が使ったお金 (1人あたり)

町民1人あたりに要した経費 986,218円
(平成26年3月31日の住民基本台帳人口10,637人で割った額)

議会費	総務費	民生費	衛生費
9,672円	247,286円	156,239円	60,754円
農林水産業費	商工費	土木費	消防費
106,548円	15,219円	148,374円	48,542円
教育費	災害復旧費	公債費	諸支出金
70,731円	1円	122,745円	107円

「よるこびの風薫るまち 伊方 ～協働・共生・個性を大切に、一人ひとりがキラリと光るまちづくり～」を目指し、実施した主な施策は次のとおりです。

(単位：万円 端数四捨五入)

項目	事業内容	決算額
保健・医療・福祉		
健康増進	予防接種・健康診査の実施	5,497
医療体制	急患センター・病院群輪番制・小児当番医	1,008
子育て支援	出産等祝い金・児童手当の支給	1億2,863
	学童クラブの運営	1,814
高齢者福祉	温泉優待とデマンド交通利用の助成	534
	養護老人ホーム入所に伴う負担金	3,138
	配食サービス事業	660
	敬老行事・長寿祝い金・老人クラブ	2,647
障害者福祉	障害者自立支援の給付費	2億8,506
	障害者福祉給付金・医療費無料化	5,740
教育・文化		
学校教育	英語指導助手の招致・教育活動指導員設置	3,020
	スクールバスの運行	3,889
	小・中学校の入学経費を助成	270
	瀬戸・三崎中学校の情報機器を更新	1,386
生涯学習・生涯スポーツ	町民グラウンドのテニスコートを補修	2,374
社会基盤		
道路・河川・交通環境	町道整備事業	7億8,723
	緊急津波対策を推進	3,603
	地域環境対策(町道草刈)作業	2,813
	デマンド交通の運行	2,987
港湾機能	伊方港の施設を整備	1億9,438
	三崎港整備事業の負担金	2,103
住環境	集会所の耐震補強策定・改修工事を実施	1億3
	危険廃屋の解体経費を助成	718
防災・消防体制	消防署(広域消防体制)の負担金	3億218
	消防ポンプ格納庫(3部)を新築	5,303
	非常用持出袋の無償貸与	1,890
	防災倉庫・ソーラー照明を整備	4,213
	災害対策のための基金を積み立て	3億0
環境保全		
資源循環型社会	ごみの収集・運搬・処理	1億3,854
下水道	下水道の整備	2億5,229
	し尿処理の負担金	5,139
産業振興		
農水産業	中山間直接支払交付金	8,994
	新規就業者に対し支援を実施	1,245
	単軌道・タイバック・改植・園内道等	4,758
	南予用水対策	1億9,093
	農作業の支援事業	2,145
	農水産物処理加工施設を拡充	2億4,045
	漁港施設を整備	2億2,202
	伊方越地区に木製増殖礁を設置	1,958
	稚貝・稚魚の放流事業を実施	1,341
観光・ツーリズム・商工業	佐田岬ツーリズム協会の支援	693
	地域イベントの開催・支援	2,040
	商工会活動の支援	1,357
	プレミアム付商品券発行の支援	532
住民協働・行財政		
人権尊重	人権啓発・教育の推進	1,262
地域間交流・国際交流	国際交流員の招致・国際交流事業の補助	998
協働	広報発行・区長会・地域審議会	1,038

学童クラブの運営



町内2か所だった学童クラブを町内5か所に拡充しました。

中学校の情報機器を更新



情報教育の推進を図るため、瀬戸及び三崎中学校の情報機器を更新しました。

防災倉庫・ソーラー照明を整備



災害対策のため、防災倉庫及び停電時でも発光できるソーラー照明を整備しました。

農水産物処理加工施設を拡充



農水産物処理加工施設を拡充し、かんきつ搾汁設備の更新を行いました。

財政健全化法に基づく指標の状況

平成25年度決算に基づく財政健全化判断比率及び資金不足比率を算定し、監査委員の意見を付けて9月定例会へ報告しました。町の財政指標は、次のとおりとなっています。

●健全化判断比率

(単位：%)

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
伊方町	—	—	9.9	—
早期健全化基準	14.42	19.42	25.0	350.0
財政再生基準	20.00	30.00	35.0	

- ・実質赤字比率及び連結実質赤字比率は、昨年度と同様に黒字のため「—」で表示しています。
 - ・実質公債費比率は、地方債の新規抑制や繰上償還等の影響により公債費が減少したため前年度より0.8%減の9.9%となっています。
 - ・将来負担比率は、昨年度と同様に、将来の負担額を基金（貯金）などの充当可能財源が上回り、マイナスとなったため「—」で表示しています。
- いずれの指標も早期健全化基準を下回っています。

◎用語の説明

- ・実質赤字比率：一般会計等を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率
 - ・連結実質赤字比率：全会計を対象とした実質赤字（または資金の不足額）の標準財政規模に対する比率
 - ・実質公債費比率：一般会計等が負担する元利償還金等の標準財政規模に対する比率
 - ・将来負担比率：一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率
- ※標準財政規模：地方公共団体が自由に使える財源の標準的な規模

●資金不足比率

(単位：%)

会計名	資金不足比率	経営健全化基準
水道事業会計	—	20.0
風力発電事業特別会計	—	
港湾整備事業特別会計	—	
公共下水道事業特別会計	—	
小規模下水道事業特別会計	—	
特定地域生活排水処理事業特別会計	—	

- ・資金不足比率：公営企業会計を対象とした実質赤字の事業規模に対する比率

- ・全ての公営企業会計で資金の不足額がないため「—」で表示しています。

なお、本町の各指標については特に問題がある状況ではありませんが、厳しい財政状況であることに変わりはありません。今後も健全な財政運営に努めていきます。

9月定例議会の報告について

中山間直接支払交付金事業 に8,994万4千円

平成26年度伊方町一般会計補正予算（第3号）が9月定例会で承認されました。

今回の補正予算額は4億4,023万1千円で、累計98億6,550万2千円となりました。八幡浜市の南環境センター改修工事の負担金、農業集落の活性化のための中山間直接支払交付金事業、亀ヶ池温泉宿泊施設の建設などが盛り込まれています。

科目	事業内容	予算額
民生費	高齢者の生きがい対策として野菜の種苗を支給	243万6千円
衛生費	八幡浜市の南環境センター改修工事の負担金	7,245万6千円
農林水産業費	西宇和みかんの販売を促進（クレヨンしんちゃん）	133万8千円
	中山間地域への直接支払交付金事業	8,994万4千円
	足成漁港の東防波堤改良のための測量設計	864万円
	名取漁港の防波堤の高上と浚渫	700万円
商工費	亀ヶ池温泉に簡易宿泊施設を建設	4,633万8千円
土木費	道路の維持補修事業	3,218万3千円
	井野浦地区の排水路改修や舗装新設	1,269万円
	町道豊の浦地区内1号線新設の用地費と補償費	4,891万6千円
消防費	消防ポンプ格納庫新築の調査設計（二見・串）	119万5千円
教育費	二見小学校の閉校事業を補助	234万3千円
	スクールバスを2台購入	1,260万4千円
	小学校等の危険遊具の撤去と更新	1,058万4千円
	各小中学校の施設維持修繕	1,728万円
災害復旧費	豪雨により被災した町道の復旧工事	366万2千円

平成27年度「保育の必要性」の認定及び保育所入所申込について

保育所では、平成27年度の「保育の必要性」の認定及び入所申込受付を行います。

なお、入所する保育所は、保護者の勤務条件等に

合わせて、町内のどの保育所にも入所できます。

※ただし、定員等により希望の保育所へ入所できない場合があります。

◆提出書類（現在入所中の児童も提出が必要です）

①支給認定申請書兼入所申込書（様式変更あり）

②家庭状況申立書

※申込書類については、11月から福祉課・保育所・総合支所・出張所で交付

③「保育の必要性」を確認する書類 （就労証明書・母子手帳の写し等）

④平成26年度市町村民税課税証明書

※伊方町で課税されている方は不要

◆受付場所及び時間

町内の各保育所

午前8時30分～午後5時まで

（月～土曜日、土曜日は正午まで）

◆受付期間

12月1日(月)～12月19日(金)

◆入所対象者

0歳（生後6ヶ月以降）から小学校就学前までの児童

◆保育の実施基準

児童の保護者が次の各号に該当することにより、当該児童を保育することができないと認められる場合（同居の親族その他の者が当該児童を保育することができる場合は、その優先度で調整します）

①就労することを常態としていること（**1ヶ月の就労時間が48時間以上**）

②妊娠中であるか、または出産後間がないこと（**出産月及び産前・産後各2ヶ月間**）

③疾病にかかり、若しくは身体に障害を有していること

④同居又は長期入院等をしている親族を常時介護又は看護していること

⑤震災、風水害、火災その他の災害の復旧にあたっていること

⑥求職活動中であること（**上限は90日とし、原則として期間の延長はできません**）

⑦就学していること

⑧虐待又はDVのおそれがあること

⑨育児休業取得時に、既に保育を利用している児童がいて継続利用が必要であること

◎「保育の必要性」の認定（支給認定）に関する内容については、町ホームページをご覧ください。役場福祉課までお問い合わせください。（来年度から保育所を利用するには手続きが必要となります。）

給付内容（保育時間）の上限は【保育短時間認定:8時間 保育標準時間認定:11時間】です。

◎年度途中の入所については、入所状況等の理由でお断りすることがあります。

（育児休暇明け、産前産後等で年度途中に入所を希望する場合も申込をしておいてください。）

◎勤務先等の関係で町内での保育が困難な場合は、直接福祉課までご相談ください。

町内の保育所一覧表

保育所名	定員	所在地	電話番号
伊方保育所	120名	湊浦	38-0509
九町保育所	30名	九町	39-0842
加周保育所	30名	加周	39-0943
大浜保育所	30名	大浜	38-0126
三机保育所	45名	三机	52-0035
川之浜保育所	30名	川之浜	53-0126
大久保育所	45名	大久	53-0127
三崎保育所	60名	三崎	54-0143

※保育時間は、認定内容及び施設により異なります。

■問い合わせ先 伊方町役場福祉課 TEL 38-0217 または各保育所まで



三崎 | 牛鬼、四ツ太鼓

三崎 10.8・9

三崎では9日にフェリー乗り場付近で牛鬼、四ツ太鼓、浦安の舞、相撲甚句などの多彩な練りが行われました。

秋祭り

町内各地で響く太鼓の音



三崎 | 相撲甚句



三崎 | 唐獅子



三崎 | 浦安の舞



10月は町内各地で秋祭りが行われ、様々な練りが奉納されました。練りは各地区によって異なり、唐獅子や五ツ鹿、牛鬼など、おなじみのものから、三机の稚児の舞や湊浦・中浦・小中浦の山車など、他の地区では見られない練りもありました。

また、同じ種類の練りでも地区によってやり方が違っており、それぞれ特色のある祭りとなりました。

秋空に響く太鼓の音や威勢の良い掛け声は、見守る子どもや地域の方々を笑顔にしていました。

瀬戸地域 10.11・12

瀬戸地域の三机、塩成、川之浜、大久の各地区では、11日から12日にかけて祭りが行われました。



三机 | 稚児の舞



三机 | 牛鬼



大久 | 唐獅子



大久 | 牛鬼



塩成 | 唐獅子



川之浜 | 相撲甚句



川之浜 | 四ツ太鼓



塩成 | 五ツ鹿



九町東(畑・須賀) | 四ツ太鼓



仁田之浜 | 牛鬼



豊之浦 | 唐獅子



九町奥 | 五ツ鹿



湊浦 | 浦安の舞

伊方地域 10.18・19

伊方地域では、18日に各地区、19日には伊方小学校、九町八幡神社などで祭りが行われました。

ソフトテニスで国体に出場

川之石高校の井上さん、木嶋さん



(左から) 渡部監督、木嶋美桃里さん、井上美紀さん

10月9日、川之石高等学校ソフトテニス部の井上美紀さん（大江）と木嶋美桃里さん（塩成）が10月12日から長崎で開催される国体に出場することとなり、山下町長を表敬訪問しました。

井上さんは「県の代表として役にたてるよう1勝したい」、木嶋さんは「応援を頑張りみんなの力になりたい」と話し、山下町長は「県の代表として頑張ってもらいたい」と激励しました。

町の交通体系について協議

伊方町地域公共交通会議開催



9月9日、第4回伊方町地域公共交通会議が開催されました。地域公共交通会議は道路運送法に基づき、伊方町の実情に合わせた交通体系について協議する会議として平成19年に設立されました。

この日は、瀬戸区域町営バスの継続について、決議が諮られ賛成多数により路線の継続が決定されました。

会議の承認により運輸支局への登録が更新され、今後3年間の路線継続の登録証が交付されます。

長寿を楽しむために

伊方町ライオンズクラブが健康読本寄贈



10月10日、伊方ライオンズクラブの是澤邦久会長、三好富太良保健福祉委員長、幹事の宇都宮久記氏から山下町長に健康冊子が手渡されました。

この小冊子は、伊方ライオンズクラブ会員でもある九町診療所の後町洋一医師の執筆により発行され、健康読本シリーズ第35号「認知症に理解を」と題し、認知症の症状や予防などについて分かりやすく記載されていますので、ぜひご覧ください。

災害時の備えに毛布を寄贈

南予地区郵便局長会が防災毛布寄贈



9月30日、南予地区郵便局長会の代表者が役場を訪れ、備蓄用の防災毛布35枚を伊方町に寄贈しました。

防災毛布は南予地区の郵便局113局で組織する南予地区郵便局長会が積み立てた会費で購入したもので、圧縮された毛布は通常の毛布より5分の1の収納スペースで済むということです。

毛布を受け取った山下町長は「有事の際には活用したい」と話していました。

福祉課からのお知らせ

二つの給付金の申請期限の延長について

消費税率の引上げに伴い、臨時的な措置として所得の低い方には「臨時福祉給付金」を、子育て世帯には「子育て世帯臨時特例給付金」を支給しています。

申請期限は、平成26年10月1日までとなっていましたが、申請されていない方がいるため、平成26年12月26日（金）まで延長しました。

支給対象者となる可能性のある方には申請書を送付していますので、お早目に申請をしてください。もし、申請書をなくされた場合は役場福祉課までお問い合わせください。

なお、申請の際には、本人確認書類（保険証、運転免許証、旅券等の写し など）口座が確認できる書類（金融機関名、口座番号、口座名義人（カナ）がわかる通帳やキャッシュカードの写し）を必ず添付してください。

問い合わせ先

◆申請方法に関するお問い合わせ

伊方町役場 福祉課 TEL 38-0217

◆制度に関するお問い合わせ

厚生労働省 専用ダイヤル TEL 0570-037-192

11月16日(日)は

愛媛県知事選挙の投票日です

■選挙期日

◆投票日 **平成26年11月16日(日)**

◆投票時間

投票所の場所	投票できる時間
大成、鳥津地区 瀬戸地域の全域 三崎地域の全域	午前7時から 午後7時 まで
上記以外の地区	午前7時から午後8時まで

※地区によって時間が異なっていますのでご注意ください。

◆開 票 11月16日(日) 午後9時20分から
伊方町生涯学習センター
5階 多目的ホール

■投票できる人

次の要件をすべて満たしている人が投票できます。

- ・投票日現在で、満20歳以上（平成6年11月17日以前の出生者）の日本国民
- ・平成26年7月29日以前から引き続いて伊方町の住民基本台帳に登録されている人
- ・選挙権を停止されていない人

※投票日までに愛媛県外に転出した場合は、投票できなくなります。

問い合わせ先 伊方町選挙管理委員会（役場総務課内） TEL 0894-38-0211

■投票所入場券の配布

投票所入場券は、10月31日ごろに郵送します。

投票所入場券を紛失した場合には、投票所で再交付しますので投票所で申し出てください。

■期日前投票

仕事や旅行などで投票日に投票することができない人は、「期日前投票」ができます。期日前投票のできる場所、時間等は次のとおりです。

◆投票時間

各期日前投票所とも

午前8時30分～午後8時00分

◆投票所及び開設期間

期日前投票所	開設期間
伊方町役場	10/31(金)～11/15(土)
瀬戸総合支所	11/10(月)～11/15(土)
三崎総合支所	
町見出張所	11/13(木)～11/15(土)
四ツ浜出張所	

※入場券の裏面が宣誓書となっております。事前にご記入のうえ持参ください。

■その他

不在者投票、郵便投票などの手続きや詳しくは町選挙管理委員会までお問い合わせください。

年金ひろば

11月は「ねんきん月間」です

▼「ねんきん月間」について

厚生労働省では、「国民お一人お一人、「ねんきんネット」等を活用しながら、高齢期の生活設計に思いを巡らせていただく日」として、11(い)月3(み)らい(い)日を「年金の日」としました。

この機会に、「ねんきん定期便」や「ねんきんネット」で、ご自身の年金記録と年金受給見込額を確認し、未来の生活設計について考えてみませんか。

▼「ねんきんネット」について

「ねんきんネット」をご利用いただく、いつでもご自身の年金記録を確認できるほか、将来の年金受給見込額について、ご自身の年金記録を基に様々なパターンの試算をすることもできます。

▼「ねんきんネット」のメリット

- ① 24時間いつでも、ご自宅のパソコンやスマートフォンで年金記録を確認できます。
- ② 年金記録の「もれ」や「誤り」を発見できます。

年金制度に加入していない期間、

国民年金保険料を納めていない期間など、ご確認いただきたい情報をカラーで分かりやすく表示しています。

③ 将来の年金見込額を試算できます。

「働きながら年金を受け取る場合はいくら?」など、ご自身でさまざまな条件に応じた年金見込額を簡単に試算できます。

※「ねんきんネット」の利用には、利用登録が必要です。

詳しくは、日本年金機構のホームページでご確認いただくか、宇和島年金事務所にお問い合わせください。

問い合わせ先

宇和島年金事務所

TEL 0895-221-5440

年金相談日

11月の宇和島年金事務所出張相談日(場所…八幡浜商工会議所)

7日(金)・27日(木)

(10時～15時30分)です。

(10時～15時30分)です。

消費生活だより

マルチ商法のトラブルにご注意!

大学生などがマルチ商法のトラブルに巻き込まれるケースが増加しています。

商品等を契約して組織に加入したうえで、新たな加入者を見つけたことによりマージンが支払われる仕組みの商法のことを連鎖販売取引(いわゆる「マルチ商法」)といい、ネットワークビジネスとも呼ばれています。

当初参加するのに費用が必要で、継続的に商品の購入などを勧められることもあり、支払いに借金やクレジット払いをして返済に困るといった相談が寄せられています。

■事例

大学の友人に勧められ話を聞きに行ったところ、マルチ商法の勧誘を受け、最初に費用が掛かるが、当面クレジットカードを作って支払ったら、すぐに取り戻せるとの説明を受けた。当初の商品を購入し、毎月商品を買ったようにした。自分の勧誘で2人加入し、紹介料を受け取ったが、それ以上は加入者を増やせず、毎月の支払いも大変であり解約したい。

■アドバイス

▼「簡単に儲かる」「すぐに取り戻せる」などの言葉を信じて安易に契約してはいけません。

新たな販売人を加入させたり、物を販売することは難しく、借金と品物だけが残ってしまったり、自らが販売・勧誘したことで友人などに負担を背負わせてしまうことになったりと、問題の起りやすい販売方法です。

不安なことがあったり、トラブルに巻き込まれたりした場合は、一人で悩まず、県の消費生活センターなど最寄りの消費生活相談窓口に相談しましょう。

消費生活に関する相談窓口

愛媛県消費生活センター

TEL 089-925-3700

役場町民課 住民生活室

TEL 38-2653

瀬戸総合支所 地域住民室

TEL 52-0112

三崎総合支所 地域住民室

TEL 54-1116

ルールを守って 正しいごみ出しを!

問い合わせ先
 役場 町民課 住民生活室 ☎38-2653
 瀬戸総合支所 地域住民室 ☎52-0112
 三崎総合支所 地域住民室 ☎54-1111



伊方町一般廃棄物最終処分場へ搬入されるごみについて!

最近、ごみを分別せず最終処分場へ搬入しようとされる方が見受けられます。色々なごみが埋め立てられてしまうと、公共水域や地下水が汚染されるだけでなく、処分場の残余寿命を短くする要因にもなってしまいます。

最終処分場は、リサイクルできない粗大ごみや不燃ごみを埋立処分するための施設です。

下記を再確認し、分別の際にはごみ分別ガイドブックをご参照のうえ、必ず分別をしてから搬入されますようお願い致します。

最終処分場受入○

- ・ 粗大ごみ
(机、たんす、自転車、布団等)
- ・ 埋め立てごみ
(鍋、フライパン、ハンガー等)

最終処分場受入×

- ・ 可燃ごみ
(生ごみ、紙くず、木等)
- ・ 資源ごみ
(びん、かん、ペットボトル、プラスチック、発泡スチロール、古紙、古着等)
- ・ 有害ごみ
(蛍光管、乾電池等)

最終処分場受入×

- ・ 禁止ごみ
(産業廃棄物、リサイクル家電5品目等)

受入時間：毎週金曜日 14：00～16：00（祝日を除く）

料 金：10kgにつき20円

住 所：伊方町九町2番耕地117番地2

※場内入口に洗浄機がございますので、ご自由にご利用下さい。



多量の可燃ごみは、八幡浜南環境センターへ!

多量の可燃ごみは、搬入日前日までに役場及び各総合支所で申請をしていただいてから八幡浜南環境センターへ搬入されますようお願い致します。

受入時間：月～金 8：30～16：30（祝日も可）

土 8：30～11：30

※12月30日から1月3日を除く。

料 金：家庭系ごみ 10kgにつき50円（基本料金100円加算）

事業系ごみ 10kgにつき70円

住 所：八幡浜市若山9-40

※家庭系ごみとは、家庭から出るごみのことで、事業系ごみとは事業所から出るごみのことです。



大浜
谷藤
蒼真
ちゃん

いつも荒々しい蒼真君!
わんぱくでもいい、たくましく元気に育ってね!!
文章父さん・典子母さんより

初めての お誕生日

11月

初めてのお誕生日を
迎えるお子さんを
紹介するコーナーです。



小さいおともだちがいっぱい 子育て交流広場（スマイルルーム）を開設



10月3日、伊方町民会館で子育て交流広場を町内で初めて開設し、初日となったこの日は28組が広場を訪れ、ボールプールや小さなすべり台など、用意された様々なおもちゃで遊びました。

子育て交流広場は、家庭で育児をしている保護者とその子どもが広場で交流を深め、育児に関する相談をするために開設したもので、支援員2人を配置しています。

訪れた方は「おもちゃもいっぱいあって、すごくうれしい、助かります」と話していました。

子育て交流広場は週2回開設しています。

子育て交流広場 開設日時・場所

日時 毎週火・金曜日 9時～12時
場所 伊方町民会館 3階保育室

異文化交流の体験を報告 国際交流体験報告会開催



9月29日、役場会議室において、伊方町国際交流協会による中学生海外派遣団の国際交流体験報告会が開催されました。

報告会では、まず引率者の伊方中学校の阿達教諭が「レッドウイング市では、昨年伊方町でホームステイした子供たちも歓迎会などに参加し、伊方の子供たちと交流してくれた。これも伊方町との交流がずっと続いているからこそであり、この交流をこれからもずっと続けてほしい」と笑顔で話しました。

その後、派遣生たちも写真を投影しながら、アメリカで過ごした2週間を「素晴らしい体験ができた。英語を勉強してもう一度必ずレッドウイングに行きたい」など、海外でのいろいろな体験を報告しました。

保健センターでは、皆さんが健康づくりをすすめていくためのお手伝いをしています。

たばこをやめよう! ~「伊方町健康増進計画 健康合カプランいかた」より~

日本では、タバコを吸っている本人とその周囲の人を含め、喫煙が原因で年間約13万人が死亡しています。タバコに含まれる成分が人間の体に悪影響を与えることはすでにご存じのことでしょう。喫煙は、脳卒中や心臓病をはじめ、多くの病気と関係しており、体だけでなく、生活や仕事にも支障がでる等、「もったいない」と思われることが多くあるのです。

◎「もったいない」生活編

家族を道連れにする→受動喫煙により家族も病気になりやすい

時間を奪われている→1本5分の喫煙でも15本で1日1時間以上の時間を奪われている

お金がかかる(タバコ代・医療費)→1日1箱吸う人では1ヶ月で約12,000円、1年で約15万円かかる

老けてみえる

◎「もったいない」仕事編

仕事をさぼっているようにみられる
周囲の人から嫌がられている

病気で休みがちになる

喫煙している人ではうつや自殺の危険が2倍以上も高い

禁煙するとストレスがむしろ減るといわれている

火事の原因→たばこは火事原因の第2位



イメージキャラクター
こうろくちゃん

禁煙する方法は人によって様々ですが、上手に禁煙するために治療を利用する場合もあるでしょう。現在、医療機関では健康保険が適用され、禁煙のサポートを受けることができます。少しでも「たばこをやめたい!」と思った方は、近くの病院または、保健センターへご相談ください。一日でも早く禁煙することで、あなた自身や大切な人の生命を守ります。

町内で禁煙に 成功された方の声

「わしは誰から言われたわけでもないけど、長生きしたいし、金もバカらしいから、やめたらええわと思って、きっぱりやめたんや!」

愛媛県で開催されます!

「平成26年度 健やか親子21全国大会」

未来へつなげる!愛顔(えがお)の子育て地域づくり
~子供は地域の宝、母親も地域の宝~

会場:ひめぎんホール(松山市道後町2丁目5-1)

日付:11月26日(水)~27日(木)

11月26日(水)

26健やか親子21全国大会

検索

13:00~14:20...式典

14:40~16:00...特別講演「子育てハッピーアドバイス

~子が宝なら、母もまた宝~

講師 明橋 大二(あけはし だいじ)先生

(子育てカウンセラー・心療内科医・真生会富山病院心療内科部長)

11月27日(木) シンポジウムテーマ「母子保健の推進と地域づくり

~地域で子育てを応援しよう~

9:45~10:25 シンポジウム第I部 基調講演

10:30~12:10 シンポジウム第II部 パネルディスカッション

※大会の詳細、参加申し込み等については、県庁健康増進課 母子保健係(電話089-912-2405)へ、ご連絡ください。

《11月の小児科初期救急診療当番医》 診療時間9:00~17:00 ※は18:00まで

日	医療機関及び担当医師名	所在地	電話番号
2	守口小児科※ 守口 潤	八幡浜市産業通	0893-24-7770
3	大洲ななほクリニック 戒能 幸一	大洲市東若宮	0893-25-7710
9	ごとう小児科 後藤 悟志	大洲市東大洲	0893-23-0510
16	山下小児科 山下 万浩	西予市宇和町伊賀上	0894-62-6801
23	八幡浜急患センター※ 阿部 芳久	八幡浜市大平	0894-24-1199
24	さわい小児科医院 澤井 稔	大洲市中村	0893-24-7530
30	ごうお小児科医院 郷 緒良三	大洲市西大洲	0893-24-3936

《11月の行事予定》

()は会場、開始時間

全 町 対 象

- 2日 大腸がん、乳がん、子宮がん検診(三崎保健福祉センター9:00~ 中央保健センター13:00~)
- 4日 家族教室(町民会館13:30~)
- 6日 糖ダウン教室①(町民会館13:30~)
- 8日 伊方町社会福祉大会(町民会館13:30~)
- 12日 1歳6ヶ月児健診(生涯学習センター 12:45~瀬戸・三崎地域の方 13:00~伊方地域の方)
- 14日 のびのび子育て相談(町民会館 9:30~)

伊 方 地 域

- 20日 オレンジ会(オレンジ作業所9:30~)
- 26日 なかよし広場(町民会館9:30~)
- 育児相談(町民会館13:30~)
- 28日 心の健康相談(町民会館13:30~)

中央保健センターが耐震修繕工事のため、使用ができなくなっています。町民の皆様にはたいへんご迷惑をおかけしますが、ご了承下さいませようお願いいたします。

瀬 戸 地 域

- 7日 たんぽぽクラブ(瀬戸町民センター9:00~)
- 11日 筋力アップ教室(足成集会所14:00~)
- 13日 精神保健ボランティア講座(瀬戸町民センター13:30~)
- 18日 にここ広場(瀬戸町民センター9:30~)

伊方町中央保健センター TEL38-1811
瀬戸保健センター TEL57-2113
三崎保健センター TEL54-1771

三 崎 地 域

- 5日 筋力アップ教室①(三崎保健センター13:30~)
- 11日 井野浦ふれあい広場(井野浦集会所13:30~)
- 18日 筋力アップ教室②(三崎総合支所13:30~)
- 19日 清見クラブ(三崎公民館9:30~)
- 21日 わんぱく広場(三崎保健センター9:30~)

佐田岬観光まちづくり通信

Vol.4

ご存知ですか？「ブルーライン」

伊方町を横断する国道197号線（メロディーライン）は、愛媛マルゴト自転車道に登録されているサイクリングコースの一つです。

最近、このメロディーラインの区画線に沿って青い線が引かれました。これは、サイクリングコースを表すサインで「ブルーライン」と呼ばれ、サイクリストを誘導するものです。

このラインが引かれたからかメロディーラインは、サイクリストでにわかになぎやかにになりました。あまり知られていませんが、伊方町においてもサイクリングコースを設定しています。「佐田岬観光まちづくり計画」では、メロディーラインを含めたこれらのサイクリングコースを利用される方に対して、周辺の商業地域等へ誘導し町内を周遊していただくことという事業があります。

事業において、本年度からサイクリングコース上に誘客のためのブルーラインや誘導看板等サイン



道路に引かれたブルーライン

の設置、サイクリストの立ち寄り所の整備を予定しており、町民の皆さまには、工事等でご不便、ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

また、サイクリストにも注意喚起を行います。また、町民の皆さまにもこのブルーラインが引かれてある道路を通行するときは、サイクリストの存在を考慮していただき、十分注意していただきますよう、かさねてお願いいたします。

シリーズ「ツーリズム」107

さだみさき de 婚活 Vol.7
2014.12.6 (土)

11:00 ~ 16:00 受付 10:30 ~

会場：瀬戸アグリピア



スイーツ作り体験、ジェルキャンドル作りで、2人の距離を近づけます！

昼食は好評を頂いている地元食材を使用したイタリアンビュッフェでお楽しみください。

参加者募集中。要予約となります。詳しくは募集チラシをご覧ください。お問合せ、お申込みは佐田岬ツーリズム協会まで。



海鮮しゃぶまっり

3年前、地域に新たなメニューをと開発された「佐田岬海鮮しゃぶ」。刺し身でも食べられる新鮮な魚介を、しゃぶしゃぶで味わう！
お得な期間中にぜひお試しあれ！！



■期間
2014年11月1日(土)
↓
2015年1月31日(土)

■特典
コース料理1,000円割引
(※3,500円以上の料理)
単品料理500円割引
(※2,000円以上の料理)

※要予約。詳しくは協会ホームページをご覧ください。

NPO法人 佐田岬ツーリズム協会 TEL.0894-54-2225

〒796-0801 愛媛県西宇和郡伊方町三崎692 伊方町役場三崎総合支所内 愛媛県知事登録旅行業第2-173号

地域振興センター通信

Vol.9

おなじみの商品

清見ゼリー、手作りこんにやく、白瓜の粕漬け、酒まんじゅう、甘夏マーマレード、タケノコの瓶詰、つわぶきの粕漬け、めんつゆ、伊予柑マーマレード、みかんの瓶詰、芋ジャム、シフォンケーキ・・・これらの商品、皆さんご存知ですよ。いずれも、町内の観光施設やいろいろなイベントでご好評を得ている品々です。

これらは、すべて伊方町生活研究協議会の会員の皆さんが作られているものです。今回は、地域振興センターが活動を支援しているの方々をご紹介します。

生活研究協議会って？

この伊方町生活研究協議会の上部組織として、八西地区に15グループ、愛媛県に187グループそして全国生活研究グループ連絡協議会として2537グループが活躍しています。この会は、全国の会員相互の連携活動により、農

山漁村において望ましい経営や働き方及びゆとりある生活の研究、知識・技術等の情報交換を行い、男女がともに参画する豊かで活力ある地域社会の実現及び農林漁業の振興に資することを目的として活動を行っています。

平たく言えば、全国各地の農家のお母さん方が、農作業はもちろんのこと、みんなで考え力を合わせて、特産品となる加工品を作って販売したり、地域の文化や技術を受け継ぎ伝えたり、明るく楽しい地域の生活を支え、地域の産業や人を元気にしていこうということになるかと思えます。

その総会員数は、約1万9千名。全国各地で、元氣いっぱいのおばちゃん。いえ、レディが活躍しています。

町内に広がる輪

現在、伊方町生活研究協議会には、3つのグループがあります。三崎地区のはるみグループ、瀬戸地区の四ツ葉グループ、そして

伊方地区のたんぼぼグループ。会員数は、30名。それぞれ個性ある活動をしています。

はるみグループは、毎月、三崎港で開催されているメロデイ市や5月のふれあい祭、地区文化祭などを中心に、特産品の製造販売を行っています。手作りこんにやくや清見ゼリーは、特に好評な商品です。

四ツ葉グループは、その名のとおり瀬戸地区内の4つの小グループが仲良く手をつなぎ、瀬戸農業公園での販売の他、花嫁まつりや文化祭でまんじゅうや惣菜など多くの商品を提供しています。

伊方地区のたんぼぼグループは、メロデイ市やきなはいや伊方まつりの他、きさら館、亀ヶ池温泉で、漬物やマーマレード等を販売しており、つわぶきの粕漬けや芋ジャムなどが好評です。



毎年楽しみな先進地研修

頼りにしています

伊方町では、4年前、伊方杜氏にちなんだ特産品として、白瓜の粕漬けの開発、販売を手がけましたが、このとき、原動力となっていたいただいたのが当協議会でした。

皆さんの経験と知恵で作られた白瓜の粕漬けは、伊方町の特産品として多くの方に知られるようになりました。この他にも、きなはいや伊方まつりをはじめとする地域イベントを開催するうえでも欠かせないのでできないパワフルワーマンであることは、誰もが認めるところです。

しかしながら、後継者不足の波は当協議会にも打ち寄せてきています。新しい力を必要としています。元氣な女性の方、何かのイベントの時に声をかけられるかもしれない。興味のある方はちょっと覗いてみませんか。明るい笑い声と活気があふれています。

今回は、東北に向けてについて紹介します。

問い合わせ先

伊方町地域振興センター

TEL 38-22288



テニス女子新人戦南予地区優勝



部活動では、新人戦がスタートしました。九月十九日、津島プレランドで行われた、テニスの南予地区新人戦の女子個人戦シングルスでは、本校二年生の中島仁誉さんが、見事、初優勝しました。テニス部は、部員が少人数で練習環境のリスクを抱えながら、地道でひたむきな練習により成果を上げました。中島さんは、十一月一日の県大会に向けて、更にギアを上げています。

また、卓球部・バレーボール部も新人戦の地区大会が近づいており、軟式野球部も、十月十九日に秋季大会を控え、吹奏楽部も十一月十六日の高文祭に向けて一生懸命努力しています。

秋のさわやかな季節の中で、各部の活動に熱が入ってきました。三崎高校はますます元気で。

インターンシップ

十月二日・三日の両日、地元伊方町内、八幡浜市、大洲市の各企業で一年生がインターンシップ（就業体験）に行ってきました。

難しそうな仕事内容に少し緊張気味の生徒たちも、就業先の皆さんの懇切丁寧な御指導のおかげで、仕事に少しずつ慣れていき、何とか二日間のインターンシップを終える事ができました。中には、隠れた才能を発揮して、施設の方々と充実した交流を図って拍手喝采を浴びた生徒もあり、社会とのつながりや地域の温かさを実感することができた貴重な体験となりました。これからの進路選択に生かしていきたいと思えます。

お世話になった企業をはじめ地域の皆さん、本当にありがとうございました。



CIR (国際交流員) フィリップ・モイヤーの毎号記事
A Message from the CIR

ハロウィーンの思い出

小学生の頃、ハロウィーンはいつも楽しかったです。ハロウィーン仮装をして近所の家を訪ねてキャンディーをもらって、まるで魔法みたいな夜だと思いました。

ハロウィーンの数週間前から楽しいことが始まります。まず、両親は家にハロウィーンのもので飾ります。以前のハロウィーン写真も出してきていろいろ思い出しました。かぼちゃを買って家でカットして飾りました。幼児の頃にナイフは危なかったのでマジックを使って顔を描きました。成長するとナイフが使えるようになりました。さらに家族で衣装のことを一緒に考えました。「今年のハロウィーンは何の衣装がいい?」とよく聞かれました。ハロウィーン

の準備は毎年楽しかったです。

ハロウィーンの当日。保育園や小学校の幼い頃には衣装の姿で学校に行きました。皆の衣装を見て比較して楽しかったです。日没の後に「Trick or Treating」が始まりました。これはアメリカのハロウィーン伝統行事です。ハロウィーンの夜に子供たちは衣装の姿で近所の人に訪ねてドアをノックして「Trick or Treat」と言います。そして、キャンディーをもらいます。多くの子供の目的は出来る限りたくさんキャンディーをもらうことです。

その頃から何年も経ちましたがハロウィーンの思い出は今も忘れられません。



ハロウィーン写真
モイヤー(左)、弟(右)



秋の火災予防運動 11月9日から11月15日まで

火災を防ぐ3つのポイント

① たき火は消火の準備をして行う!



② 寝たばこは絶対にやめる!



③ コンロを使う時は離れない!



八幡浜地区消防署

本署	22-0119	第一分署	53-0311
総務課	24-0119	第二分署	36-3119
予防課	23-0119	第三分署	33-3349

救急病院情報・身近なAED設置場所・住宅用火災警報器

その他の情報は八幡浜地区消防Webサイトをご覧ください。

<http://fd-yawahama-ehime.jp/index.php>
大手検索サイトから「八幡浜消防」で検索

モバイル版
Webサイト



平成25年出火原因

全国	八幡浜消防管内
1位 放火	1位 たき火
2位 たばこ	〃 たばこ
3位 たき火	3位 コンロ

管内の火災・救急概況

平成26年1月1日～平成26年9月30日現在

地区別	火災	救急
八幡浜地区	5	932
三崎地区	0	104
瀬戸地区	1	72
伊方地区	2	145
保内地区	3	288
三瓶地区	1	210
その他	0	0
合計	12	1751

果汁加工（みかんジュース）料金の改正について

10月1日から伊方町農水産物処理加工施設の果汁加工料金が今までkg当たりの単価からジュース1本当たりの単価に改正され、町内のみならずにはこれまでよりも利用しやすい料金となりました。

なお、詳細につきましては、下記問い合わせ先までご連絡ください。

◆果汁加工料金（箱代等別途必要）

町内者	: 200円/本
町内営業者・町外者	: 285円/本
町外営業者	: 300円/本

■問い合わせ先

伊方町農水産物処理加工施設
(株)クリエイト伊方
TEL 38-2100



施設場所

狩猟期間のお知らせ

狩猟期間は、11月15日から翌年2月15日（イノシシ・ニホンジカについては11月1日から翌年3月15日）までです。狩猟期間中は下記の点に留意して下さい。

◆住民の皆さんへ

・狩猟者（狩猟登録者）以外の方が犬や銃器、網、わな等を使用して鳥獣を捕獲することは法律で禁止されています。この法律には罰則規定があります。

・野山を歩いたり田畑で作業をしたりするときは、目立つ服装やラジオの音などで、自分の存在を周囲に知らせるよう心掛けてください。

・わなを見つけたときは、危険ですから絶対に近づかないでください。

◆狩猟者の皆さんへ

・狩猟関係法令を遵守してください。
・わな猟をするときは、使用する猟具ごとに、住所、氏名等を明示してください。

■問い合わせ先

伊方町産業振興課 農業支援センター
TEL 38-2658（直通）

職員募集

平成26年度 伊方町臨時職員の募集

募集職種、採用予定人員

- ◇事務補助員 若干名
(PCによる文書作成や財務会計処理に従事)
- ◇調理員 若干名
(保育所、給食センター等で調理業務に従事)
- ◇保育士 若干名
(保育所で保育業務に従事)
※保育士は常勤の他、パートも募集します。

応募要件

- ①地方公務員法第16条各号に該当しない者
②昭和31年4月2日以降生まれ(58歳まで)
③町内の雇用促進のため町内在住者の雇用を優先
④長期にわたって再任用を繰り返していない者

試験日 11月下旬予定

試験会場 伊方町役場 3階会議室他

試験内容 書類審査及び面接

申込方法

「臨時的任用職員採用申込書」に必要事項を記

入し、総務課又は各総合支所へ提出してください。

※申込書は、伊方町ホームページからダウンロードできます。また、総務課又は各総合支所地域住民室でも交付しています。郵便請求の場合は、総務課へお問い合わせください。

添付書類 希望職種で資格免許があればその写し

申込期限 11月14日(金)17時15分まで(必着)

合格発表 12月中旬予定

(一部は11月下旬発表予定)

採用 平成27年4月1日予定

(一部は平成26年12月1日予定)

任用期間 原則6ヶ月以内(※更新あり)

給与等 町臨時職員の給与規程等に基づき支給
社会保険及び労災保険等に加入予定

問い合わせ先

〒796-0301 西宇和郡伊方町湊浦1993番地1
伊方町役場 総務課 総務管理室(役場2階)
TEL0894-38-2655

入居者募集

町営住宅入居者募集

番号	団地名	場所	募集戸数	間取り	月額家賃	建築年度
①	三机団地	三机	3戸	2DK	14,100円~22,300円	平成1年
②	三机休石団地	三机	2戸	3LDK	40,000円	平成10年
③	瀬平団地	三崎	1戸	3DK	17,200円~25,600円	平成3年
④	砂田団地	二名津	2戸	3DK	12,300円~18,400円	昭和61年
⑤	内の浦住宅	串	3戸	3K	13,000円	昭和54年
⑥	二名津向住宅	二名津	3戸	2LDK	13,000円	昭和61年
⑦	二名津向住宅	二名津	2戸	2DK	7,000円	昭和61年

その他

※入居する際には、町内に居住し、独立の生計を営み、かつ、入居を許可された者と同程度以上の収入を有する方の保証人が2名必要です。

申込期限 11月10日(月)午後5時まで

入居資格 収入基準や地方税等公共料金の滞納がないこと等の基準を満たす必要がありますので、詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ先

- ①~② 瀬戸総合支所地域振興室 TEL 52-0113
③~⑦ 三崎総合支所地域振興室 TEL 54-1113

生徒募集

平成26年度 陸上自衛隊高等工科学校生徒募集案内

資格	中卒(見込含)17歳未満(H10.4.2~H12.4.1生まれ)の男子(推薦は学校長が推薦できる者)	
受付期間	【推薦】11月1日~12月5日	【一般】11月1日~27年1月9日
試験期日	【推薦】27年1月10日~12日	【一般】1次:27年1月24日 ※2次試験あり
試験会場	【推薦】陸上自衛隊高等工科学校(神奈川県)	【一般】大洲市内

■連絡先 自衛隊愛媛地方協力本部 大洲地域事務所
大洲市大洲678-1 旧大洲市立図書館2階 TEL 0893-24-4123

※詳しくは、自衛官募集HPをご覧ください。



講演会開催

第9回 伊方町社会福祉大会のお知らせ

趣 旨 本大会は、保健・医療・福祉が連携をすすめ、「健やかで、あたたかい心がふれあうまちを目指して」関係者の理解と連携強化を促進し、町民の福祉向上を目的として開催します。

開催日時 11月8日(土) 13:30~16:00

開催場所 伊方町民会館 4階 大ホール

記念講演 14:30~16:00

◆ **講 師**：女優、日本推進カウンセラー協会認定心理カウンセラー
大場 久美子(おおば くみこ)さん

◆ **演 題**：「パニック障害を克服して・・・ ～簡単な心理学で、心と体の健康づくり～」
(入場無料 ご自由にご参加下さい。)



<大場 久美子プロフィール>

1973年、劇団に入り子役としてテレビ・CM・映画に出演。

1974年、日本テレビ系列テレビドラマ「愛の山河」でドラマデビュー。

1975年、NET(現テレビ朝日)の「決定版!あなたをスターに」に応募、役者部門で審査員特別賞を受賞。CM(ハウスプリン)デビューを果たし話題となる。

1978年、TBSドラマ「コメットさん」で主演を務める。高視聴率が続き、プロマイド売上が2年連続1位になるなど絶大な人気を決定づける代表作となる。

1979年、武道館でのさよならコンサートでアイドル歌手を卒業し歌手活動を停止。以後は本格的に女優に戻り芝居に専念する。テレビ、映画、舞台などで幅広く活躍中。

大会事務局 伊方町社会福祉協議会本所 TEL 38-2360 伊方町中央保健センター TEL 38-1811

受講者募集

個性豊かな年賀状をつくりたい方、是非!

伊方町地域振興センター 年賀状作成講座(昼・夜)

筆まめソフトを使用し、デジカメ画像やイラストを使ってオリジナルデザインの年賀状を作成します。

開講期間 11月28日(金)、12月1日(月)、
12月3日(水) (1日2時間×3回)

開講時間 昼コース(14時~16時)
夜コース(19時~21時)

申込締切 11月18日(火)

受講料 1,500円



定 員 各12名(先着順)

開催場所・問い合わせ先

伊方町川永田甲1534-1(国道197号線沿い)

伊方町地域振興センター

TEL 38-2288

受付時間 平日8時30分~17時15分

説明会案内

八幡浜税務署からのお知らせ

平成26年分年末調整説明会の開催について

平成26年分の年末調整説明会を開催します。関係者の皆さまは、ご出席いただきますようお願いいたします。なお、年末調整関係書類は、11月上旬までに郵送いたします。

※当日は送付された書類を必ず持参してください。

日 時	会 場
11月19日 14時~16時	西予市役所
11月20日 10時~12時	八幡浜市民スポーツセンター
11月20日 14時~16時	伊方町中央公民館

問い合わせ先 八幡浜税務署 TEL 0894-22-0800

お知らせ

人権擁護委員就任のお知らせ

10月1日付けで、法務大臣から次の方が人権擁護委員に委嘱されました。

人権擁護委員は、人権擁護委員法に基づき委嘱された、あなたの街の相談パートナーです。

暮らしの中での悩みや心配事、困り事のある方は、是非、お近くの人権擁護委員にご相談ください。相談は無料で、相談内容の秘密は固く守られます。相談ご希望の方は、お近くの法務局又は当町へお問い合わせください。
人権擁護委員
長野 千晶(小中浦)

11月は労働保険適用促進強化期間

社員、従業員、アルバイトなどを1人でも雇っている事業主は、すぐに労働保険(労災・雇用)に加入してください。

相談・問い合わせ先 愛媛労働局労働保険徴収室

TEL 089-935-5202

八幡浜労働基準監督署

TEL 0894-22-1750

最低賃金改正のお知らせ

10月12日から愛媛県最低賃金は、1時間 680円 です。

問い合わせ先

愛媛労働局 賃金室

TEL 089-935-5205

八幡浜労働基準監督署

TEL 0894-22-1750

パートタイムお悩み無料相談ダイヤルのご案内

パートタイム労働・育児休業やセクシャルハラスメント等に関する疑問や相談にお答えします。

日時 11月10日～14日

9時～17時

無料相談ダイヤル

TEL 0120-953-441

11月は標準営業約款普及および登録促進月間です

Sマークを掲げた理容店、美容店、クリーニング店、めん類飲食店、一般飲食店は、安全・清潔・安心を約束する信頼

できるお店です。

問い合わせ先

愛媛県生活衛生営業指導センター

TEL 089-924-3305



女性に対する暴力をなくす運動のお知らせ

女性に対する暴力のひとつに「配偶者からの暴力」があります。一人で悩まないで、早めに相談

してください。(相談無料・秘密厳守・匿名相談可)

相談機関

愛媛県婦人相談所(月～金)

TEL 089-927-3490

愛媛県男女共同参画センター(火～日)

TEL 089-926-1644

愛媛県警察本部

TEL 089-931-9110

伊方町役場福祉課福祉対策室(平日)

TEL 0894-38-0217

全国一斉「女性の権利ホットライン」強化週間における電話相談

日時 11月17日～11月21日

8時30分～19時

日時 11月22日・23日

10時～17時

全国统一電話番号

TEL 0570-070-810

問い合わせ先

松山地方事務局

TEL 089-932-0888

平成26年度南予地域母子家庭等就職準備・離職転職セミナー

母子家庭の母、寡婦及び父子家庭の方に効果的な就職活動をするためのセミナーを開催します。

日時 12月9日(火)10時～15時

場所 南予地方局5階会議室

(宇和島市天神町)

問い合わせ先

一般財団法人 愛媛県母子寡婦福祉連合会

TEL 089-907-3200

11月は児童虐待防止推進月間です

児童虐待は社会全体で解決すべき問題です。

虐待を受けたと思われる子どもを見つけたときやご自身が出産や子育てに悩んだときには、児童相談所や町の窓口にご連絡・ご相談ください。

※連絡は匿名で行うことも可能です。連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。

児童相談所全国共通ダイヤル

TEL 0570-064-0000

※お住まいの地域の児童相談所に

電話をおつなぎします。

伊方町役場福祉課福祉対策室

TEL 38-0217 (課直通)

11月 くらしのカレンダー

1 土	2014三崎文化祭(三崎総合体育館ほか 13:00～、 2日 9:00～)
2 日	町見公民館まつり(町見体育館ほか 9:00～)
3 月	伊方文化祭(伊方町民会館 9:00～) 文化の日 風のまつり(瀬戸農業公園 11:00～15:00)
4 火	
5 水	
6 木	
7 金	立冬 犬・ねこ
8 土	第9回伊方町社会福祉大会(伊方町民会館 13:30～16:00) 愛媛県中学校新人総体 (~9日)
9 日	佐田岬ハーフマラソン大会2014(瀬戸総合体育館上道路 10:30スタート)
10月	人権の日
11火	
12水	
13木	
14金	犬・ねこ
15土	
16日	第18回愛媛県知事選挙 愛媛県中学校駅伝
17月	
18火	郡小学校サッカー大会(三崎小中グラウンド)
19水	
20木	
21金	給食サービス事業(町見地区) 犬・ねこ
22土	
23日	勤労感謝の日
24月	振替休日
25火	
26水	佐田岬半島の自然スライド上映会(町見郷土館 19:00～)
27木	伊方町小・中学校音楽発表会(伊方町民会館)
28金	給食サービス事業(伊方地区) 犬・ねこ
29土	
30日	伊方町PTA研究大会(伊方町民会館)

犬・ねこ 犬、猫引取り日(役場、瀬戸支所、三崎支所、町見出張所へ
9時30分までに)

イベント案内

ライブin佐田岬「風のまつり」

日時 11月3日(月・祝)
11:00～15:00

場所 道の駅「瀬戸農業公園」

※雨天時は瀬戸アグリトピアで開催

今年も町内外の10組(予定)のミュージシャンが集まり、歌声や演奏を披露します。

町の特産品が当たるお楽しみ抽選会もありますので、ぜひ、ご来場ください。

■主催 佐田岬フォークソング同盟

オレンジフェスタ2014

日時 11月9日(日)
9:30～14:30

場所 八幡浜「みなと」みなと交流館

ふるさと市や地産地消PRコーナーで地元産物の実演・販売など、伊方町からも出店します。

■問い合わせ先

南予地方局 八幡浜支局 地域農業室
TEL 0894-23-0163

くらしの相談事業開催日(11月分)

- 5(水) 心配ごと相談
伊方町民会館 13:00～16:00
- 10(月) 特設人権相談所
瀬戸町民センター 13:30～16:00
- 14(金) 心配ごと相談
三崎保健福祉センター 9:30～12:00
心配ごと法律相談
瀬戸町民センター 14:00～17:00
- 18(火) 消費生活相談
役場1階相談室 9:00～16:30
- 19(水) 当番司法書士事務所
三崎総合支所 13:30～16:00

伊方発電所の状況

① 運転状況について(平成26年9月末日現在)

- 伊方1号機(定格電気出力56万6千キロワット)
第28回定期検査中
- 伊方2号機(定格電気出力56万6千キロワット)
第23回定期検査中
- 伊方3号機(定格電気出力89万キロワット)
第13回定期検査中



② 2号機タービン建家技術員控室内の発煙について

9月23日12時26分、中央制御室においてタービン建家にある技術員控室の火災を示す信号が発信しました。運転員が現場を確認したところ、当該室内で煙を確認したため、直ちに消防署へ通報しました(発煙はすぐにおさまっております)。消防署による現場確認の結果、室内のエアコン内の部品不良による発煙であることが確認されるとともに「火災ではない」と判断されました。四国電力では今後、原因等について詳細調査を行うこととしております。

伊方原子力広報センター原子力講演会 低線量放射線の人体への影響について講演



福島第一原子力発電所の事故以降、全国的に放射線への関心が高まっています。

伊方町では、これまで以上に住民の皆さまに放射線を正しく理解していただくことが重要と感じているところです。

そのため、町と伊方原子力広報センターでは、去る9月17日、京都市内のルイ・パストゥール

医学研究センター宇野賀津子先生を講師に迎えて原子力講演会を開催し、町内外から約80人の参加をいただきました。

講演では、原発事故と生活習慣による発ガンリスクの比較などについて説明があったほか、目に見えない放射線に対して、科学的に判断する眼、リスクを総合的に判断する眼、情報を選別する眼を鍛えることが大切であるなど、医学の立場からわかりやすく講義いただきました。

町では、今後とも関係機関と連携して原子力発電に関する知識普及のための事業を行ってまいります。

なお、町では身近な放射線量について理解していただくため、町内在住者や団体への放射線測定器の無料貸出し及び使用方法の講習等を行っております。詳しくは政策推進課原子力対策室(TEL 38-2659)までお問い合わせください。

町内の交通事故(9月)	26年度
物損事故..... 9件	累計..... 61件
人身事故..... 1件	累計..... 4件
傷者..... 1人	累計..... 4人
死亡..... 0人	累計..... 0人

お礼

大阪府にお住まいの西川綾子様から広報紙編集費用にとご寄附をいただきました。紙上から厚くお礼申し上げます。

● 伊方町の人の動き (平成26年9月末日現在) 増減事由は9月中

	人口	10,539人 (-19人)
	男	5,030人 (-9人)
	女	5,509人 (-10人)
	世帯	4,891世帯 (-7世帯)

	出生	4人		転入	8人
	死亡	13人		転出	18人

元気いっぱい! 伊方町トピックス

風車まつり開催



- ① 盛大に行われたもちまき
- ② 太鼓集団「風ジュニア」の太鼓演奏
- ③ 今年も大人気のアンパンマンショー
- ④ 佐田岬ツーリズム協会ではちりめんマフィンを販売し好評
- ⑤ 芋掘り体験では「たくさん取れた」と大喜び

9月28日、瀬戸アグリトピアにおいて、風車まつりが開催され、町内の各種団体や企業などが地元の特産品や商品を販売し、大勢の来場者で賑わいました。

毎年恒例の「それいけアンパンマン! ショー」には多くの家族連れが詰めかけ、ちびっ子たちは熱心に見入っていました。

瀬戸アグリトピアの施設内では、四国電力や大和エネルギー、ユーラスエネルギー瀬戸などの

協力により、自然エネルギーの不思議が体験できる「風の体験広場」が設けられ、かざぐるまなどの工作や竹馬遊び、風車の内部見学など、子どもたちは様々な体験を楽しんでいました。

特産品の販売では伊勢えびの味噌汁やちりめん、さつまいもなどを販売し好評でした。

また、体験農園では、特産品の芋掘りが体験でき、参加した子どもたちは芋を掘り出すと歓声を上げて喜んでいました。

編集後記

町出身の中村修二教授がノーベル物理学賞を受賞する快挙を成し遂げました。

テレビや新聞などで報道されていますが、教授の発明した青色LEDの技術は世界中で使われており、その成果の凄さ、素晴らしさを改めて実感しました。

子どもたちにも良い影響を与え、今後、伊方町から世界に羽ばたく人材が増えるかもしれません。楽しみです。

(広報担当)

佐田岬ハーフマラソン大会の開催が近付きました。今年からハーフマラソンの部門が新設された効果でしょう、例年を大きく上回り766名の申し込みがありました。その内、町外からの参加者が93%。佐田岬の良さをPRするチャンスです! スタッフの一員として頑張ります。

(ふれあい担当)



広報いかた

11月号

2014
No.116

編集 伊方町
政策推進課

〒796-0301 愛媛県西宇和郡伊方町湊浦1993番地1
TEL 0894-38-0211